

平成 23 年度第 1 回花巻市健康づくり推進協議会 会議録

1 開催日時

平成 23 年 8 月 9 日（火）午後 1 時 30 分～午後 2 時 30 分

2 開催場所

花巻市南万丁目 970 番地 5
花巻保健センター 2 階 集団指導室

3 出席者

(1) 委員 19 名

高橋（康）委員（代）三浦副会長、江川委員、大木委員、田名場委員、狩野委員、鎌田委員、佐藤（隆）委員、照井委員、似内委員、平賀委員、伊藤委員（代）小澤憲男、高橋（照）委員、齊藤委員、坂本委員、川戸委員、菅原委員、八木委員、佐藤（勝）委員、佛川委員

(2) 市・事務局 13 名

出茂健康こども部長、上田健康づくり課長、阿部課長補佐、松田主任主査兼係長、佐藤（陽）主任主査兼係長、小森林主任主査兼係長、上野係長、城守副主幹兼係長、佐藤（永）主査、瀬川主査、久保田主査、及川上席主任、大迫保健福祉センター 押切主査

4 会議の概要

委嘱状交付 部長

(1) 開会

上田健康づくり課長の進行により開会

(2) 委員の紹介

職員の紹介

(3) あいさつ

出茂健康こども部長

本日はお忙しいところ、出席いただきありがとうございます。花巻市総合計画は、大震災のため見通しが立たないため、今年は見直しが中断となっている。保健福祉総合計画は生活福祉部の 3 つの計画（地域福祉計画、障害者計画、介護保険事業計画）とこの健康増進計画が大きな柱となっている。健康づくり推進協議会の委員の任期は 2 年である。すばらしい計画をたてていきたい。

(4) 会長・副会長選任

事務局案で承認された。

会長 花巻市医師会長 高橋康文委員

副会長 花巻市保健推進委員協議会長 江川サツミ委員

（花巻市健康づくり推進協議会設置要綱第 4 条）

(5) 協議

高橋（康）会長 代理出席の三浦良雄医師会副会長を議長とし審議
（花巻市健康づくり推進協議会設置要綱第4条第2項）

（1）健康はなまき21プランの見直しについて

健康はなまき21プランは、5年目を迎え見直しの年度となっている。今回の策定は、健康増進計画（健康はなまき21プラン）単独の計画ではなく、地域福祉計画や障がい者計画等を含めた花巻市保健福祉総合計画（仮称）に位置付けられた計画となり、それぞれの計画と相互性をもたせた内容となる。プランの位置づけ、方針、スケジュールについて事務局より説明。

（2）現行 健康はなまき21プランについて

ダイジェスト版にそって基本理念や各領域の目標について事務局より説明。

現在市民アンケートを実施し、集計中である。次回はアンケート結果を示し、各領域の内容や目標について評価し協議することとした。

<質疑応答・意見>

似内委員・・・21プランの21の意味は何か？

事務局・・・国や県の21プランを受けている。21世紀の健康づくりのプランの意味

代）三浦委員・・・配布されている資料は、ダイジェスト版である。ダイジェスト版ではない本編が見たい。

事務局・・・後ほど配布いたします。

江川委員・・・アンケート調査は5年前もやっていると思うが、今回のアンケートの対象者も同じような対象者にとっているのか？

事務局・・・小学生、中学生、高校生、一般、乳幼児をもつ保護者にとっている。気になる項目については、質問を追加して調査している。

高橋委員・・・現状はどのくらいなのか。どのくらいの数値目標とするのか知りたい。

事務局・・・現在アンケートを集計中である。早い段階で花巻市の方向性を示したい。

市としてあるべき姿を目標にしたい。

斎藤委員・・・なぜ21プランを策定するのか。国がやるからというのではなく意思統一してやった方がよい。指標の数値を追いかけるのではなく、数値に表れないことも大切にしたいプランであってほしい。

事務局・・・数値目標に表わせないものは、記述していく。

部長・・・21プランはほかの計画と違って行動計画である。どのように取り組むか各種団体、個人自らが実践するプランである。

田名場委員・・・地域医療の充実というのは、国のプランにはないもので、花巻市独

自のものと思う。国は目標数値を塩分摂取量など変更している。がん予防12か条はだいぶ古くなり、今は国立がんセンターの科学的根拠に基づくがん予防になっている。

事務局・・・このまま取り組むべきもの、新しく追加するもの、変更をかけていくものがあると思う

代) 小澤委員・・・分野15項目すべて大切と思うが、オンリーワン、地域づくりの視点で何か特化していくというのもいいと思う。

(6) 閉会

上田健康づくり課長

5 傍聴人数

1名